

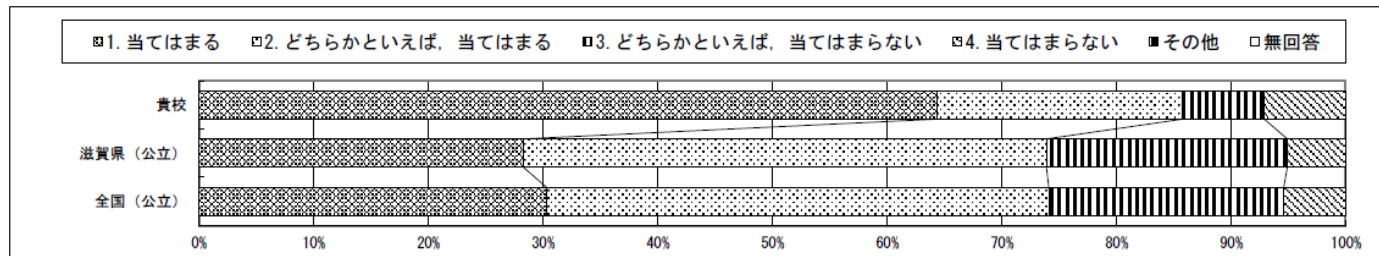
# ともに高め合う南比小の仲間を大切に、これからも伸びていこう！（6年生のみなさんへ）

4月の全国学力・学習状況調査の結果をみなさんに返します。良くできたところ、得意なところがあれば、難しかったところや苦手なところもあったことと思います。すいぶん前のテストですから、問題をもう一度読み直さないと思い出せないでしょう。でも、もう一度問題を見直し、おうちの方といっしょに自分の成績をみて、結果をふり返ってみてください。まずは自分を知ることです。

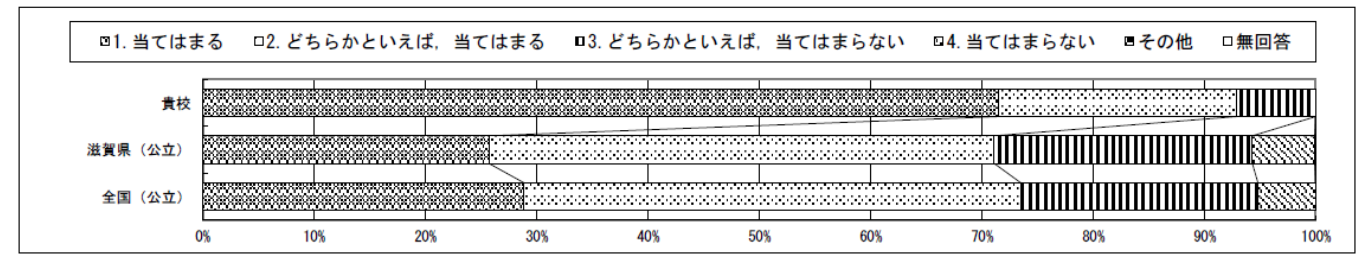
さて、6年生のみなさんの学習への取り組みの様子で少し気になるところを、「児童質問紙」でみなさんが答えた結果のグラフからまとめてみました。学習の力は、一朝一夕（いちちよういっせき）には伸びません。ひと朝、ひと晩といったわずかな時間では伸びないという意味です。勉強はやっぱり、毎日の努力や積み重ねが大切です。でも、中学校への進学まで、あと数ヶ月の時間があります。南比小の6年生のみなさん一人ひとりには良いところがたくさんあります。そして、これからもさらに力を伸ばせるはずで、中学校へ進学してからも、さらに輝く力を発揮してほしいと思います。おうちの人にも応援してもらいながら、がんばってくださいね。先生たちも一生けん命応援していきます。



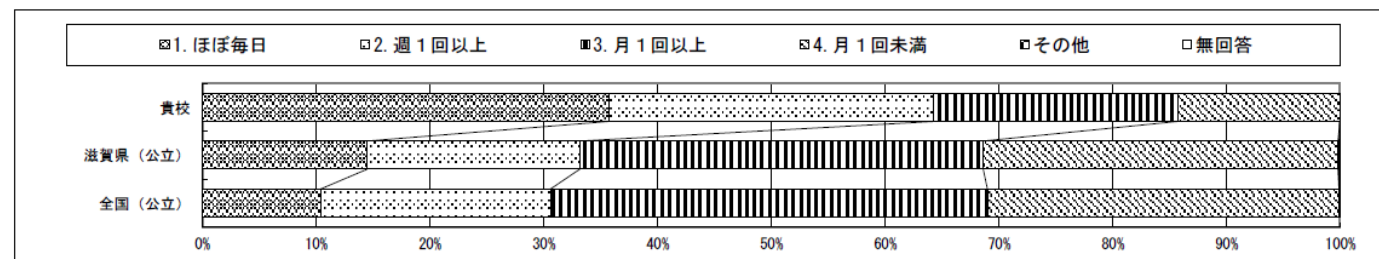
質問番号	質問事項										
(29)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	64.3	21.4	7.1	7.1						0.0	0.0
滋賀県（公立）	28.3	45.6	21.0	5.1						0.0	0.0
全国（公立）	30.3	43.8	20.5	5.4						0.0	0.0



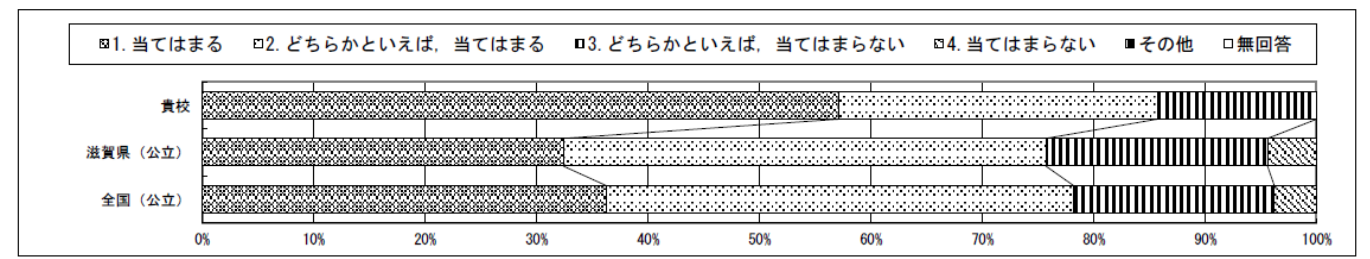
質問番号	質問事項										
(33)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	71.4	21.4	7.1	0.0						0.0	0.0
滋賀県（公立）	25.7	45.4	23.2	5.6						0.1	0.0
全国（公立）	28.8	44.6	21.3	5.2						0.0	0.0



質問番号	質問事項										
(27)	5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	35.7	28.6	21.4	14.3						0.0	0.0
滋賀県（公立）	14.5	18.7	35.5	31.2						0.1	0.1
全国（公立）	10.4	20.2	38.4	30.9						0.0	0.1

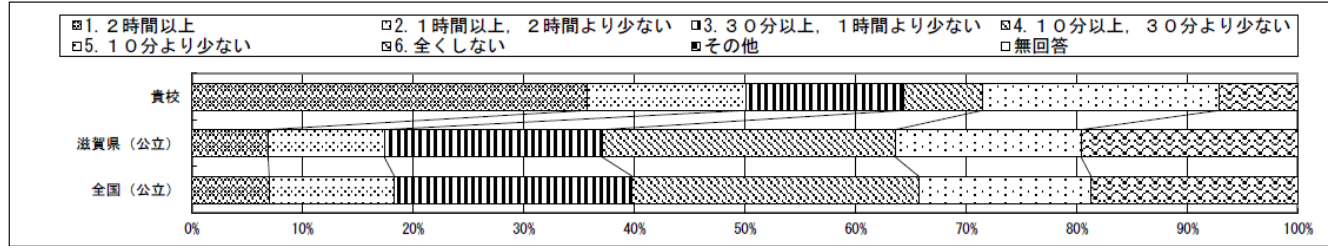


質問番号	質問事項										
(42)	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	57.1	28.6	14.3	0.0						0.0	0.0
滋賀県（公立）	32.4	43.3	19.9	4.4						0.0	0.0
全国（公立）	36.2	41.9	18.0	3.8						0.0	0.0

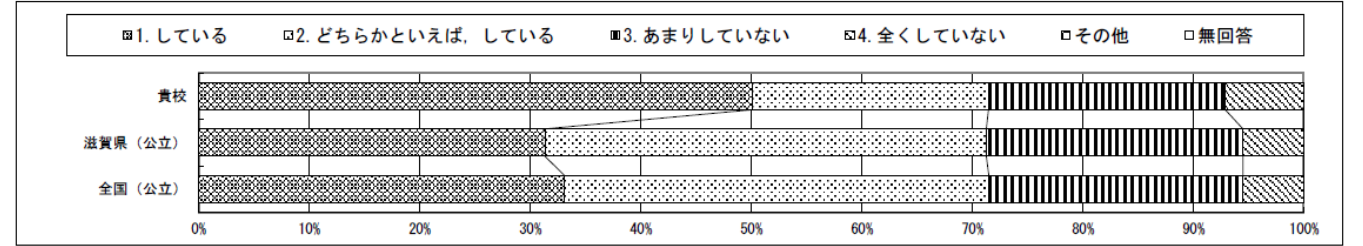


- ◎ 帯グラフの一番上、「貴校」というところが、南比都佐小学校の結果です。質問（29）（33）の結果を見ると、みなさんのクラスでは、教科の学習でも学級会などでも、自分の考えをしっかりと出し合ってみんなで協力して学んでいる様子がわかります。滋賀県や全国の様子と比べても、みなさんのクラスは一緒に勉強したり生活をともしたりするすばらしい仲間恵まれたクラスであり、これはとても自慢（じまん）のできることだと思います。このクラスの仲間と一緒に学習しているみなさん一人ひとは、毎日とても力を伸ばしていると思います。卒業まで、この環境を大切にしていましょ。
- ◎ また、質問（27）からは、先生やみなさん自身がタブレットPCなどの機器を積極的に使って学習していることが、（42）からは、「わけや求め方などを書く問題」いわゆる記述式問題にも最後までねばり強く考えて答える力を日頃から良く伸ばしていることが、それぞれ読み取れます。こういう良さは、国語でも算数でも、記述式の難しい問題がとてよくできていたこととつながっていると思います。
- ▲ 国語や算数の問題で、みなさんの出来映え（できばえ）が良くなかった問題は、実は簡単そうな選択（せんたく）式問題や短答式問題でした。国語では、文章の流れの中で「同音異義語」を正しく書き取る問題の間違いが目立ちました。「調査の対象」と答えるべきところを、「調査の対称」と書いた人がとても多くいました。ちょうど算数で「対称な図形」の学習をしている時期だったためだと思います。算数では、「 $6+0$ 、 $5\times 2$ 」といった4年生レベルの計算で「7」という正しい答えが出せなかった人が多くいました。足し算・引き算よりもかけ算・わり算を先に計算することは、学習した直後にはよく分かっていたはずなのに、「13」という答えを出した人も多くいました。「朝の洗顔に6L、歯磨き1回あたり0.5Lを朝夕2回で、合計何Lの水が必要ですか？」という問題の設定と式を良く見比べずに、答えを出すことを急いでしまっ前から計算したのかもかもしれませんね。じっくり考えたり書いたりする必要のある難しい問題ができていのに、みなさんが単純（たんじゅん）な問題を間違ってしまうのは、以前に学習したことを忘れてしまう（「できる」「わかる」で止まっていて、「使える」レベルまで身につけていない）からではないかと、先生たちは考えています。日ごろの復習のさせ方などを先生たちも工夫していくので、「前の学年で学習したことを意識して使う」ことを心がけましょ。

質問番号	質問事項										
(19)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	35.7	14.3	14.3	7.1	21.4	7.1				0.0	0.0
滋賀県（公立）	6.9	10.5	19.7	26.5	16.8	19.6				0.0	0.0
全国（公立）	7.0	11.3	21.5	25.9	15.6	18.7				0.0	0.0

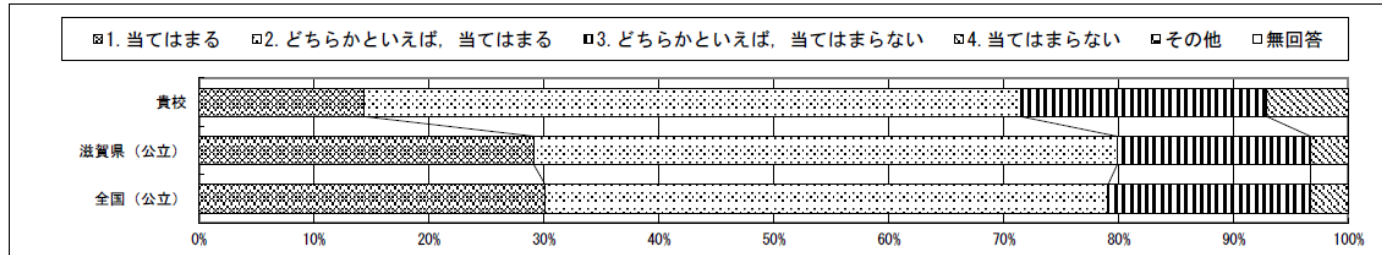


質問番号	質問事項										
(17)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	50.0	21.4	21.4	7.1						0.0	0.0
滋賀県（公立）	31.3	39.9	23.2	5.5						0.0	0.0
全国（公立）	33.1	38.4	23.0	5.5						0.0	0.0

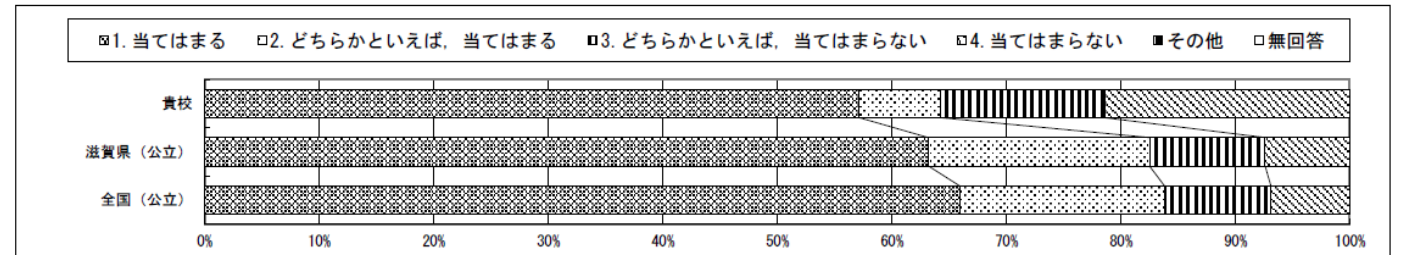


◎ 今年の6年生も全国や滋賀県の6年生よりもよく読書をしていることは、毎年の南比小の結果と同じです。みなさんも南比小の良い伝統（でんとう）をひきついで、家でも学校でも日常的に読書に親しんでいますね。読書の習慣は人間としての視野を広げ、心を豊かにしてくれます。大変素晴らしいことであり、みなさんの「強み」であると言えます。さらに、今年の6年生のみなさんの素晴らしいところは、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」とはっきり答えた人が50%もいることです。「宿題は真面目にやっているけれど、自分で計画して勉強することまでは・・・」という人が多いのかと思っていましたが、今からこういう学習習慣が身につけていることは、中学校に進学したときに絶対に生きてくると思います。ぜひこれからも続けていきましょう。

質問番号	質問事項										
(10)	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	14.3	57.1	21.4	7.1						0.0	0.0
滋賀県（公立）	29.1	50.7	16.8	3.3						0.0	0.0
全国（公立）	30.1	48.9	17.6	3.3						0.0	0.0



質問番号	質問事項										
(8)	将来の夢や目標を持っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	57.1	7.1	14.3	21.4						0.0	0.0
滋賀県（公立）	63.2	19.3	10.1	7.4						0.0	0.0
全国（公立）	65.9	17.9	9.3	6.9						0.0	0.0



## 中学校進学を意識して、自分の「強み」を生かしながら、さらに力をつけていきましょう



- ★質問（10）や（8）の回答結果を見ると、みなさんは素晴らしい力を持っているのに、なんだが自分に自信がなかったり、これから成長していく自分に対するイメージが弱かったりするのかなと感じます。これは少しさびしいことです。「将来の夢や目標をもつ」ということは、「なりたい自分を意識して生活する」ということです。「なりたい自分」を実現するために、今できることを見つけたり努力したりできるなら、それはみなさんの大きな「強み」となるはず。そろそろ、中学生・高校生となった自分や、仕事をしている自分のことも想像してみましょう。
- ★中学生になると、「毎日宿題を提出して先生のチェックを受ける」という宿題はだんだん減り、「提出期限までに決められた課題を仕上げ提出する」という少し先のゴールに向けて自分で計画的に家庭学習を進める力が必要になってきます。「何が分からないのかが自分で分かる」「自分の苦手なことを伸ばす方法を自分で見つける」、こういう予習・復習型の学習スタイルもこれから伸ばしていきましょう。そのときには、「読書の習慣」は大きな支えになり、「将来の夢や目標」はやる気のもとになるはず。自分の「強み」を生かしながら、さらに力をつけていきましょう。

できるところから、少しずつ      自分に合う方法を見つけていこう！      レッツ・チャレンジ！

